

1 全体評価

平成29年度の病院局の業況は、収入が16,968百万円に対し費用は16,113百万円で、純利益は855百万円（計画値126百万円）となっている。収支面では、第三期計画を改定した時点では、大規模改修工事が本格化する29年度の収益は、患者数が減少することにより厳しい収支となると見込んでいたが大幅に改善している。これは、改修工事中の手術室の効果的な運用を図り手術件数を維持することができたことや、診療支援センターを中心に地域連携を促進し、紹介率、逆紹介率を高めたことなどにより、入院患者数が一日あたりで見ると431.9人と目標に比べ24.3人、年間延べ患者数では前年度に比べ2,725人増加したことによるものであると考えられる。

大規模改修工事は32年度まで続くため、収益に影響しないように、これまでの収益確保に向けた取組を継続するとともに、地域における急性期医療の担い手として、地域医療機関と連携を密にし、より高度な医療の実践に向けて取組を進めることを期待する。

2 個別評価

大項目	病院局評価				委員会評価				コメント
	I	II	III	IV	S	A	B	C	
小項目	I	II	III	IV	I	II	III	IV	「S」：小項目の評価全てがII以上かつIが1項目以上 「A」：小項目の評価80%がII以上 「B」：小項目の評価でIVが1項目以内 「C」：小項目の評価でIVが2項目以上
1 地域医療構想を踏まえた役割の明確化					(S)	A	B	C	
高度急性期、急性期医療機能の担い手として、地域の医療機関等との連携を図り、紹介・逆紹介を推進し、患者の早期の在宅復帰を目指し、入院時から退院支援に力を入れる。									
1) 紹介率、逆紹介率の向上					(I)	II	III	IV	目標を紹介率は8.3%上回る進捗であるとともに、逆紹介率は29.7%上回っており、特筆すべき状況にあると考える。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 紹介率 76.0% 82.3% 逆紹介率 91.0% 118.0%	(I)	II	III	IV	(I)	II	III	IV	
2) 地域医療機関等の連携					(I)	II	III	IV	目標を17.8%上回っており特筆すべき状況にある。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 診療情報提供料等を算定する割合 40.00% 47.13%	(I)	II	III	IV	(I)	II	III	IV	
3) 在宅復帰の推進					(I)	II	III	IV	目標を14.4%上回っており特筆すべき状況にある。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 在宅復帰率 80.0% 91.5%	(I)	II	III	IV	(I)	II	III	IV	
2 経営の効率化					S	A	(B)	C	計画どおりでない部分がある。
医療の質の向上等による収入の確保や薬品費や医療材料費等の経費の節減に積極的に取り組む。									
1) 急性期医療の重点化					I	(II)	III	IV	「一日あたり外来患者数」「平均在院日数」が目標を下回るものの、その他の項目全てが目標を上回っており、良好な実施状況にある。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 一日あたり入院患者数 407.6人 431.9人 一日あたり外来患者数 864.4人 851.2人 平均在院日数 11.5日 11.7日 病床利用率 80.1% 85.0% 入院診療単価 66,370円 67,073円 外来診療単価 19,522円 23,791円 看護必要度 25.0% 31.9% 診療情報提供料等を算定する割合 40.00% 47.13% 再掲 在宅復帰率 80.0% 91.5% 再掲	I	(II)	III	IV	I	(II)	III	IV	
2) DPC分析による経営戦略の強化					I	(II)	III	IV	目標より1.7%長く、目標より悪化している。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 平均在院日数 11.5日 11.7日	I	(II)	III	IV	I	(II)	III	IV	
3) 診療報酬制度への戦略的な取組					(I)	II	III	IV	目標を「現金保有残高」が54.9%上回っており特筆すべき状況にある。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 医業収益比率 97.2% 101.9% 経常収支比率 100.7% 105.2% 現金保有残高 3,729百万円 5,775百万円	(I)	II	III	IV	(I)	II	III	IV	
4) 費用削減への取組					I	II	(III)	IV	目標の91.2%の実施であり概ね年度計画どおり実施している。
プラン上の目標指標 29年度 目標値 実績値 材料費対医業収益比率 30.1% 33.0%	I	II	(III)	IV	I	II	(III)	IV	